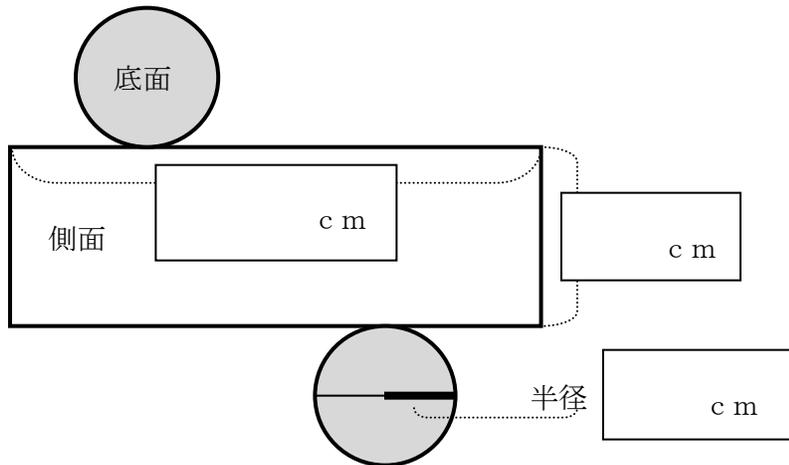


**教材3-H-(2) 円柱・円すいの表面積、体積**

④ 『円柱・円すいの表面積、体積』の解決のために

立体の表面積を求めるには、その立体の  を考えるとよい。

底面の円の直径が6 cm、高さが4 cmの円柱の場合、展開図は



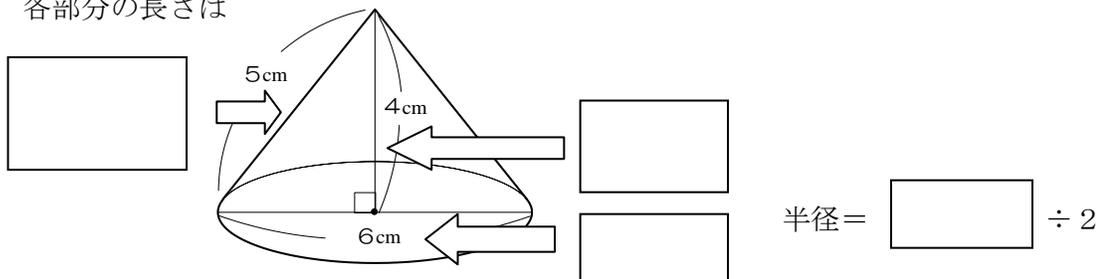
よって、表面積は

$$\begin{aligned}
 & \text{側面積} + \text{底面積} \times 2 \\
 = & \text{  } + \text{  } \times 2 \\
 = & \text{  }
 \end{aligned}$$

※  は3.14ではなく  $\pi$  を用いる。

円すいの体積の公式は   $\times$  **高さ**  $\times$   である。

各部分の長さは

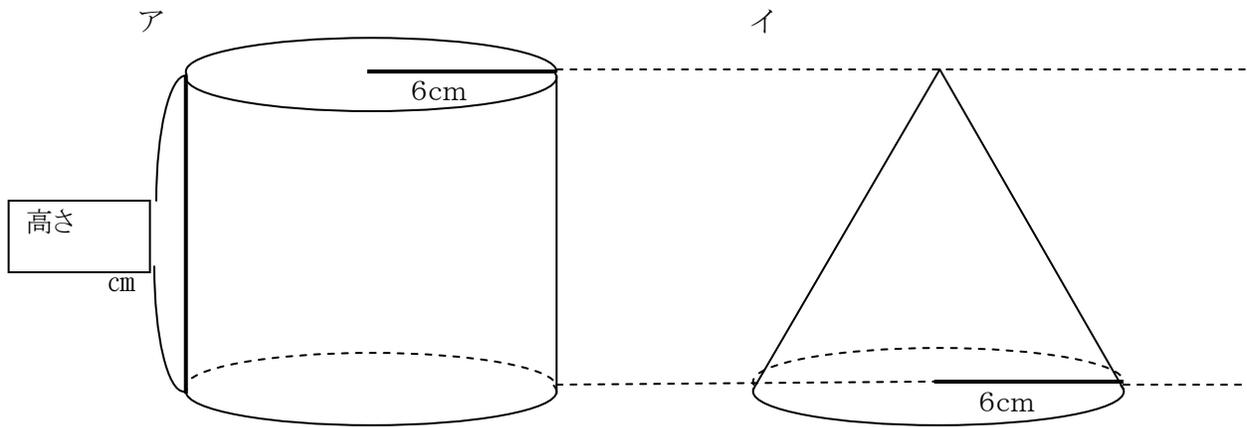


年  組 名前

よって、(円すいの体積) =  ×  ×   
 =   
 =

**チャレンジ**

(1) アの円柱の体積が  $360\pi \text{ cm}^3$  であるとき、次の各問いに答えなさい。



- ① イの円すいの体積を求めなさい。
  
- ② アの円柱の高さを求めなさい。
  
- ③ アの円柱の側面積を求めなさい。